

令和4年度事業報告書及び収支決算書

令和5年6月22日

経済産業大臣 殿
環境大臣 殿

105-0011

東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館406-2

一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

理事長 是常 博

電話番号 03-5733-5311

フロン類の使用の合理化及び管理の適正化に関する法律第79条第2項の規定により、
情報処理センターの事業報告書及び収支決算書を提出します。

事業所の名称 : JRECO情報処理センター

事業所の所在地 : 〒105-0011

東京都港区芝公園3-5-8 機械振興会館406-2

電話番号 : 03-5733-5311

(添付書類)

1. 事業報告書 (令和4年度)
2. 収支決算書 (令和4年度) 及び機構全体の4年度決算報告書抜粋

令和 4 年度事業報告書
(令和 4 年 4 月 1 日～令和 5 年 3 月 3 1 日)

一般財団法人日本冷媒・環境保全機構
J R E C O 情報処理センター

法第 7 9 条第 2 項に基づき、令和 4 年度の J R E C O 情報処理センターの事業報告をします。

(1) 情報処理業務の実施に関する事項

①情報処理業務の内容

令和 4 年度の年間登録件数と令和 5 年 3 月 3 1 日現在の情報処理センターへの管理者・廃棄者、充填回収業者の登録事業所数、機器管理番号（点検整備記録簿）発行数は次のとおりである。

- 登録件数（処理件数） 2, 3 4 1 件

令和 4 年度の登録件数は、長引くコロナ禍も影響して、前年度と比較して微増の 2, 3 4 1 件となり、計画数値の約 8 割に止まった。利用時期に関しては、年間を通して利用されているが、いわゆる第 7 波、第 8 波と呼ばれる新型コロナウイルス感染症の拡大期に登録件数が減少しており、コロナ禍が一定程度影響したと思われる。（添付資料 A）情報処理センター外では、定期点検と簡易点検の登録件数は、それぞれ 1 2, 8 6 9 件、3 0 6, 7 0 7 件であった。また、機器廃棄時の行程管理票の登録件数も 7, 7 0 7 件と堅調に増加している。これら増加傾向から、法令遵守とデジタル化による業務効率化の意識の向上に伴い、システムの利用が徐々にではあるが進んでいることがわかる。

- 登録事業所数

管理者・廃棄者 1 7, 0 6 5

充填回収業者 2, 4 2 0

（なお、充填回収業者の場合、1 事業所で複数の都道府県に登録している都道府県をそれぞれ個別に累計した場合は 6, 7 7 8）

- 機器管理番号（点検整備記録簿）発行数 2 2 1, 5 1 9

（参考：令和 4 年 3 月 3 1 日現在は 1 8 3, 1 7 1）

②情報処理業務に関連する問い合わせ対応や事務処理について、適正に処理できる体制の構築と、効率的な実施

人員体制は、令和 4 年度事業計画の業務を遂行するために情報システム部 3 名体制

としてシステムの適正な運用に当たり適切に対応した。また、情報処理センターの普及啓発に係る広報活動を充実するため企画・調査部とも連携を図り、これに当たった。一日平均10件前後ある電話やメールによる問い合わせについては、原則当日中もしくは翌日には回答を完了した。こうした日々の対応を通してノウハウの蓄積等を行い、マニュアルや利用ガイド類の作成、見直しを適宜行い当機構のホームページ上に公開し、ダウンロードもできるようにして利用者の便を図ってきた。また、フロン排出抑制法及び情報処理センターに関する専用ポータルサイトを開設し、情報処理センター利用の普及・促進を図った。(添付資料B)

経理に関しては、預け金(ポイント)方式では情報処理センター利用のために預託された預かり金と情報処理センターの利用時に利用料金として当機構が収受した金銭、また、請求書による銀行振込(後払い)方式では情報処理センター利用に応じて発行する請求書に関する金銭徴収について、収支計画書に基づき適切に管理した。

(2) 情報処理業務に用いる設備の維持及び更新の見通し

①機器更新や拡充等各種の機能改善の適切な実施

情報処理業務を実施するために必要な電子計算機その他の機器について、情報処理業務は事業計画内で推移したので、データ処理及びデータ容量には十分な余裕があり、機器の更新や拡充は行わなかった。現在のデータ容量の使用領域は48.2GB(OSなどを含む全使用容量)であり、自動拡張可能なストレージ容量64TBの0.075%である。

また、各種の機能改善については情報処理センターの利用者の利便性の向上や効率性を高めるため、次のようなシステム仕様の変更や追加を随時行い、継続的に改善を図り適切に実施した。

- ・ 銀行入金データ受信についてISDN回線からインターネット回線に変更。
- ・ 請求金額、振込先等の判りやすい請求書様式(PDF自動発行)に改善。
- ・ ログイン時にメールアドレス変更を促す不達メール対策仕様を搭載。
- ・ メインメニューにおけるIDごとの前回ログイン履歴(日時)の表示。
- ・ クラウド用リレーショナルデータベース管理システムのアップグレード。

②システムの安定運用のための保守管理の実施

情報処理業務を実施するシステムは、安定した運用を図るために高いセキュリティで保護されたデータセンター内に構築し、外部からのアクセスは暗号化された通信手段やファイアーウォールによる接続制限を設けてある。

また、システム開発や維持管理業務は、外部委託による運用管理会社(専門業者)と連携し実施しており、開発内容や仕様変更など、不定期ではあるが2~3週に一度程度の情報交換を行っている。

具体的な取組としては、情報セキュリティの観点から、JRECOからサーバーへ

の直接アクセスも行えない仕組み（アクセスはWeb経由のみ）となっており、万一JRECO内の情報機器に不正アクセスやウイルス感染が発生した場合でも、情報処理センターのシステムは隔離された環境としている。さらに、不具合発生時の対応やサーバーのCPU使用率によりシステム運用状況の監視も行った。

このように、システムの安定した運用については、令和4年度中は支障なく維持されてきた。

（3）その他必要な事項に関する事項

令和4年度は情報処理センターの認知度を上げ、利用の普及・促進を図るため下記の活動を行った。

- ・ 情報処理センターの利用に関するWeb説明会を計10回開催（参加者数559名）、他にも利用者の要請による個別Web説明会を開催した。（添付資料C）
- ・ 動画配信サービスやSNS媒体を利用した周知、広報活動の実施（添付資料D）
- ・ 分かり易い提案説明書を作成し、製造業者、スーパー等小売業者、食品加工業者、ビル管理会社、大学、病院をはじめとする潜在利用者100社以上に個別に接触し紹介や説明を実施、また、関連団体及びその傘下の企業へ電話、メール等による周知、広報活動を実施した。
- ・ 大手上場企業等にSDGs（持続可能な開発目標）としてフロン類管理をCSR（ESG）報告書に記載することを啓発した。また、法令遵守に関してCSR・環境関係の情報提供機関、弁護士事務所と連携して周知活動を実施した。
- ・ ホームページで利用者の法人名、ロゴマークの公開、事例等を紹介した。
(添付資料E)
- ・ 業界紙等、関係団体（日設連・東冷協）会報に広告、記事を掲載した。（添付資料F）
- ・ フロン排出抑制法及び情報処理センターに関する専用ポータルサイトの内容を拡充した。
- ・ 国へ検討資料として、秘匿性を確保した形（統計データ）でデータを提供した。
- ・ 情報処理センター利用者へ情報メールの発信、情報提供サービスの強化を図った。

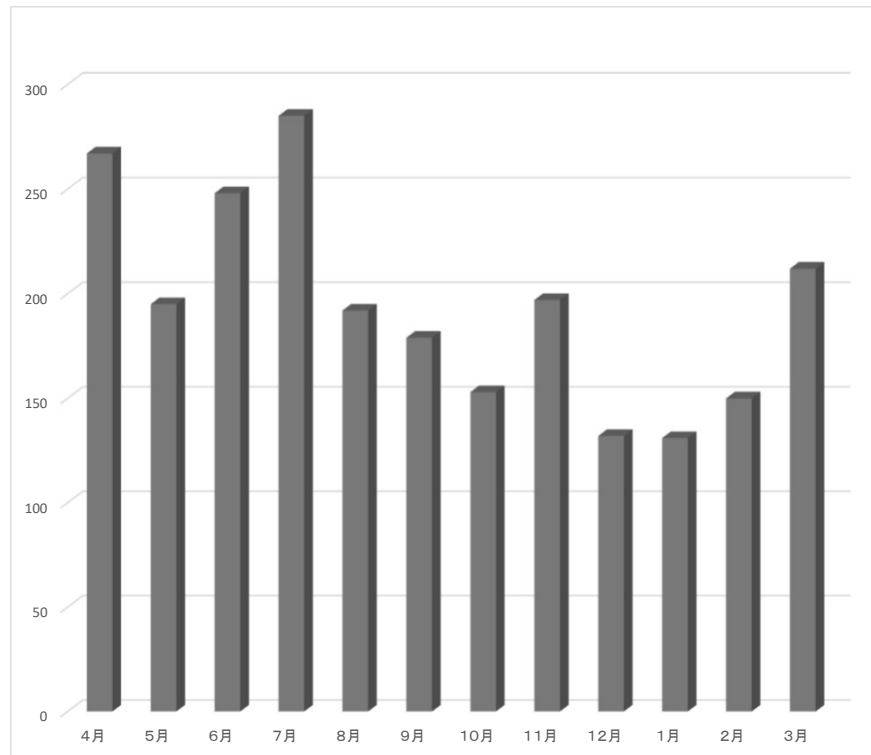
[添付資料]

- A. 情報処理センター利用実績
- B. フロン排出抑制法及び情報処理センターに関する専用ポータルサイト
- C. 令和4年度説明会
- D. 動画配信チャンネル
- E. 利用法人名・ロゴマーク掲載
- F. 新聞広告、記事（空調タイムス、日刊工業新聞、日本経済新聞）、雑誌広告、記事（冷凍空調設備、東冷協だより）

情報処理センター令和4年度利用実績

令和4年度情報処理センター登録件数(充填・回収)R4実績

4月	267
5月	195
6月	248
7月	285
8月	192
9月	179
10月	153
11月	197
12月	132
1月	131
2月	150
3月	212
計	2,341



フロン排出抑制法及び情報処理センターに関する専用ポータルサイト（https://jreco-rams.jp）

フロン法対応・冷媒管理システム最新情報

**フロン排出抑制法
簡単！対策ガイド**

フロン法対応・冷媒管理システム最新情報

「信頼な書類管理・作成が
楽になる！RaMS」
資料ダウンロード

フロン対応と
冷媒管理システム
Web説明会お申込み

フロン対応と
冷媒管理システム
個別相談のご案内

改正フロン排出抑制法の施行 法律違反に対する罰則 が強化されます [詳細についてはこちら >>](#)

フロン法対応・冷媒管理システム最新情報

HOME	フロン排出抑制法による義務強化について	RaMS 冷媒管理システム	フロン類の環境 マネジメントの必要性	フロン類算定 漏えい量	団体概要	お問い合わせ
------	---------------------	------------------	-----------------------	----------------	------	--------

HOME > フロン法対応・冷媒管理システム最新情報

フロン法対応・冷媒管理システム最新情報

- RaMS概要（PDF形式：1.4MB）
- 代替フロン（HFC）の危機とその回避（PDF形式：4.1MB）
- RaMSでDXの推進・・・経営数値管理と法遵守（PDF形式：3.7MB）
- 社会インフラへの挑戦（PDF形式：3.3MB）
- RaMS使用のメリット（PDF形式：0.6MB）
～ご利用企業様の事例
- RPA：Robotic Process Automation（PDF形式：0.4MB）
～貴社システムとRaMSの接続
- RaMSへの階層登録（PDF形式：0.4MB）
～RaMSでの階層管理（基本の3階層）を大規模組織の事業者において、より重層で管理する手法も紹介
- 冷凍・空調機器のクライシス（PDF形式：2.34MB）
～フロン管理はSDGs対策 デジタルトランスフォーメーションの推進
- RaMS-exデータ解析（PDF形式：4.90MB）
～クラウド環境でフロン排出抑制法遵守とフロン管理を実現
- これで分かった・フロン排出抑制法（PDF形式：2.24MB）
～管理者（機器所有者）の遵守事項を分かり易くまとめました

新着情報

NEW

フロン法・RaMS
最新資料ダウンロード

第2回
JRECOフロン対策格付け
「フロン排出抑制法」遵守状況－
第2回格付け調査

NEW

大学における
フロン類対策状況調査

重要なお知らせ

「社会インフラ存亡への警鐘」
代替フロン枯渇問題と冷凍空調機器の存続

重要なお知らせ

「今後の代替フロン使用機器予測と
将来の危機回避のために」

重要なお知らせ

フロン類管理の「棚卸し」
経営者としての数値的管理

令和4年度 RaMS(冷媒管理システム)説明会

	開催場所(都市名)	開催日	申込数	定員数	受講者数計
1	東京都(Web生配信)	2022/5/11	42	40	39
2	東京都(Web生配信)	2022/7/12	141	100	105
3	東京都(Web生配信)	2022/7/20	90	100	70
4	東京都(Web生配信)	2022/9/5	58	100	47
5	東京都(Web生配信)	2022/10/6	45	100	43
6	東京都(Web生配信)	2022/11/10	75	100	67
7	東京都(Web生配信)	2022/12/13	68	100	62
8	東京都(Web生配信)	2023/1/18	37	100	34
9	東京都(Web生配信)	2023/2/16	54	100	50
10	東京都(Web生配信)	2023/3/23	55	100	42

JRECO 動画配信チャンネル (https://www.youtube.com/@user-yh1wn8gx8y/videos)

ログイン

ホーム

ショート

登録チャンネル

ライブラリ

履歴

動画の評価、コメント、チャンネル登録を行うにはログインしてください。

ログイン

探索

急上昇

音楽

映画と番組

ライブ

ゲーム

ニュース

スポーツ

学び

チャンネル一覧

YouTube の他のサービス

YouTube Premium

YouTube Music

YouTube Kids

作井正人

@user-yh1wn8gx8y チャンネル登録者数 19人 8本の動画

[このチャンネルの詳細 >](#)

チャンネル登録

ホーム
動画
再生リスト
コミュニティ
チャンネル
概要

冷媒管理システムRaMS ~解説・操作実演 - JRECO Web説明会 (2022...
85 回視聴・5 か月前

冷媒フロンへの課題と解決~フロン管理はSDGs対策 - JRECO Web説明会...
259 回視聴・5 か月前

7月12日第2部 フロン排出抑制法と冷媒管理システムRaMS~JRECO Web説...
82 回視聴・9 か月前

7月12日第1部 フロン排出抑制法と冷媒管理システムRaMS~JRECO Web説...
113 回視聴・9 か月前

冷凍・空調用の代替フロンの危機と経営者の責務
2670 回視聴・10 か月前

フロン排出抑制法と冷媒管理システムRaMS~JRECO Web説明会 第2部...
187 回視聴・10 か月前

フロン排出抑制法と冷媒管理システムRaMS~JRECO Web説明会 第1部 202...
141 回視聴・10 か月前

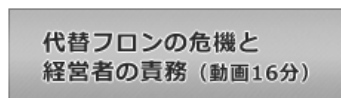
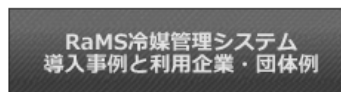
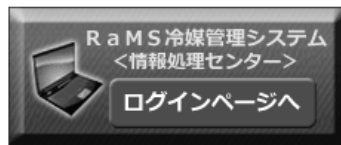
経営者のフロン対策 株式会社オルタナ【サステナ部員塾】2022年4月20日
63 回視聴・11 か月前

利用法人名・ロゴマーク掲載 (https://www.jreco.or.jp/rams_jirei.html)

団体概要	事業内容	会員	情報セキュリティポリシー	アクセスマップ	English
------	------	----	--------------	---------	---------

RaMS導入事例とご利用企業・法人例 (五十音順・敬称略)

掲載に了解頂いた企業・法人様



AsahiKASEI

AEON

ANA

CASIO

KMU
学校法人 金沢医科大学

KYODO YUSHI

CRODA

 経済産業省
Ministry of Economy, Trade and Industry

 工学院大学
KOGAKUIN UNIVERSITY

 静岡市
静岡市中央卸売市場

 SEKISUI HOUSE

 SoftBank

 大王製紙株式会社
 elleair
エリエール

 DAIHATSU

 Takeda
武田薬品工業株式会社

 CHIBA
UNIVERSITY


 ツルガハマランド株式会社
くだまつ健康パーク

Denka

 TOKAI
学校法人 東海大学

TOPPAN

TOYO COLOR

日本触媒 

HITACHI
Inspire the Next

FUJITSU

brother
at your side


LUCKY
北雄ラッキー株式会社

 BEST
北陸電力
ビズ・エナジーソリューション株式会社

MAYEKAWA
株式会社前川製作所

 MITSUBISHI
CHEMICAL
GROUP
三菱ケミカル株式会社

 MITSUBISHI
ELECTRIC

 三菱マテリアル

UBE

生きる力を応援します
Livedo

R a M S 導入事例

- ・ [デンカ株式会社](#)
- ・ [三菱マテリアル株式会社 若松製作所](#)
- ・ [北雄ラッキー株式会社](#)
- ・ 学校法人 慶應義塾
- ・ [北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社](#)
- ・ [旭化成株式会社 水島製造所](#)
- ・ [イオンデイライト株式会社](#)
- ・ [UBE株式会社 宇部ケミカル工場](#)

RaMSご利用されている企業・法人例 (名称掲載を了解頂いたもの)

- | | |
|------------------------|--------------------|
| 旭化成株式会社 水島製造所 | イオングループ (23社) |
| ANAホールディングス株式会社 | カシオ計算機株式会社 |
| 学校法人 金沢医科大学 | 協同油脂株式会社 |
| クローダジャパン | 学校法人 慶應義塾 |
| 経済産業省 | 学校法人 工学院大学 |
| 静岡市中央卸売市場 | シャープ株式会社 |
| 西武鉄道株式会社 | 積水ハウス株式会社 |
| ソフトバンク株式会社 | 大王製紙株式会社 可児工場・三島工場 |
| ダイハツ工業株式会社 滋賀(竜王)工場 | 武田薬品工業株式会社 |
| 国立大学法人 千葉大学 | |
| ツルガハマランド株式会社 くだまつ健康パーク | |
| デンカ株式会社 | 学校法人 東海大学 |
| 凸版印刷株式会社 | 株式会社 日本触媒 |
| トーヨーカラー株式会社 | 株式会社 日立製作所 |
| 富士通株式会社 | ブラザー工業株式会社 |
| 北雄ラッキー株式会社 | |
| 北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社 | |
| 株式会社前川製作所 | 三菱ケミカル株式会社 |
| 三菱電機株式会社 | 三菱マテリアル株式会社 若松製作所 |
| UBE株式会社 宇部ケミカル工場 | 雪印メグミルク株式会社 野田工場 |
| 株式会社リブドゥコーポレーション | |

空調タイムス

第II部 冷媒・フロン編

迫りくる新品HFC調達難時代に備えー

クラウド型冷媒管理システム「RaMS」(ラムズ)とは？

フロン排出抑制法による「唯一の情報処理センター」として国に認められている一般財団法人日本冷媒・環境保全機構(通称=JRECO)が運営するクラウド型冷媒管理システム「RaMS」の点検記録簿は室外機1台につき、税別500円で登録が可能。次年度以降、更新料税別100円で利用できる。また、専門業者による整備時のデータ入力費用は1件あたり税別100円、「行政管理票」の起票も1セットあたり税別100円となっている。現在、フロン法対応の他のクラウド型冷媒管理システムには「基本機能利用だけなら無料」というものもある。利用に費用がかかる分「RaMS」は不利となるが、「フロン法」によって認められた唯一の情報処理センターであるJRECOの基幹システムである「RaMS」には、厳しい情報セキュリティに課せられており、安全性の高さが評価されていることは、旭化成、宇部興産、シャープ、ソフトバンク、ダイハツ工業、武田薬品工業、東海大学、イオングループ、カンオ計算機、西武鉄道、日立製作所などユーザー名公開された企業・団体名リストから一部を抜粋)「RaMS」についてはJRECOは、先ごろ大規模なアップデートを実施。これによって「点検整備記録簿」「充満証明書・回収証明書の電子登録制度(情報処理センター機能)」「定期点検と簡易点検の起票と履歴管理」「算定入力用の自動計算・報告様式での出力」「行政管理票に基づく書面(行政管理票)の起票・自動付与・保存」「再生証明書と破産証明書の起票・自動付与・保存」「RaMS-exによる冷凍空調機器情報の構築及び管理データ解析」等の機能を備えていたが、今回これに「建物解体時の事前確認結果証明書(廃棄機器の引渡時のフロン残存「0」(ゼロ)証明書)」「廃棄機器の引渡時のフロン「回収済証明書」の起票から自動付与・保存」「温対法によるHFCの排出量算出機能が新たに追加された(「廃棄機器の引渡時のフロン残存「0」(ゼロ)証明書)以外は無料で利用可能。これらの作業を電子の対応で完了させることで、フロン類の管理業務一掃に今回の改正法で、不備発覚時対応化対象となった回収依頼書(3表)、引取証明書(3表)等の紙での交付や保存が不要になり、管理作業が大幅に削減できる上、それらの一括閲覧が可能となる点が、管理者にとっては大きな利点となる(同アップデート機能は「RaMS」ユーザーであれば追加費用なしで利用が可能)。

貴重資源のHFC冷媒を 手間・時間かけずに管理

「RaMS」は、HFC冷媒の管理を、従来の紙ベースで行っていたところから、クラウド上で一括管理できるようになりました。これにより、HFC冷媒の管理が、これまで以上に簡単になりました。また、HFC冷媒の管理が、これまで以上に厳格になりました。HFC冷媒は、貴重な資源であり、環境にやさしい冷媒です。HFC冷媒の管理が、これまで以上に厳格になりました。HFC冷媒は、貴重な資源であり、環境にやさしい冷媒です。HFC冷媒の管理が、これまで以上に厳格になりました。HFC冷媒は、貴重な資源であり、環境にやさしい冷媒です。



作井 正人 専務理事

フロン類の経営数値化を手軽に

「RaMS」は、HFC冷媒の管理を、従来の紙ベースで行っていたところから、クラウド上で一括管理できるようになりました。これにより、HFC冷媒の管理が、これまで以上に簡単になりました。また、HFC冷媒の管理が、これまで以上に厳格になりました。HFC冷媒は、貴重な資源であり、環境にやさしい冷媒です。HFC冷媒の管理が、これまで以上に厳格になりました。HFC冷媒は、貴重な資源であり、環境にやさしい冷媒です。

RaMS フロン排出抑制法 遵守のクラウドシステム

22年度は登録台数が 過去最高レベルで増加中

「RaMS」は、HFC冷媒の管理を、従来の紙ベースで行っていたところから、クラウド上で一括管理できるようになりました。これにより、HFC冷媒の管理が、これまで以上に簡単になりました。また、HFC冷媒の管理が、これまで以上に厳格になりました。HFC冷媒は、貴重な資源であり、環境にやさしい冷媒です。HFC冷媒の管理が、これまで以上に厳格になりました。HFC冷媒は、貴重な資源であり、環境にやさしい冷媒です。

令和2年4月に 改正フロン排出抑制法が 施行されました。 RaMS利用で 企業価値UP!

- ① 今回の法改正では、フロンを含む機器を廃棄する際の規制が一段と厳しくなっています。
- ② 書面の管理・保存が厳しく求められ、間接罰から直接罰がなされています。
- ③ RaMSはフロン機器の管理支援ツールとして法改正にも対応し、ペーパーレス化や事務作業の省力化に貢献します。

(一財)日本冷媒・環境保全機構はRaMSを運営提供するとともに、「フロン排出抑制法」(第76-85条)に基づき、**経済産業省・環境省から「情報処理センター」として指定されています。**

RaMSとは

クラウド上に構築された 利用専用のデータベースでの、 データ解析機能搭載の 「プライベートクラウドシステム」です

安心のセキュリティ対策、第三者が個々の RaMSデータを見ることができません。

SaaS (Software as a Service)

RaMS Refrigerant Management System

事前確認結果証明書の交付・保存

引取証明書の写しの交付・回収・保存

令和2年改正法にも確実に準拠した書面を発行！

- ・事前確認書(第77条の2第1項)
- ・引取証明書(第78条)

【事前確認結果証明書】

【引取証明書の写し】

RaMSは2011年よりフロン法の変遷に電子的に対応し 2020年の改正法にも完全に準拠します!

RaMS利用で ばっちり管理。 地球温暖化の抑制と 社会貢献!

冷凍空調設備

REFRIGERATION & AIR-CONDITIONING CONTRACTORS

11

Vol.49 No.11
2022 November


令和3年度フロン類再生量・破壊量等集計結果
冷凍空気調和機器施工 問題・解答2級
第40回優良省エネルギー設備顕彰事例募集

蕪島 蕪嶋神社(青森県)

JARAC

一般社団法人 日本冷凍空調設備工業連合会

ラムズ RaMS利用で 企業価値UP!



**RaMSで冷媒管理！
書類保存が確実！
クラウド管理なので安心です！**

(一財)日本冷媒・環境保全機構はRaMSを運営提供するとともに、「フロン排出抑制法」(第76-85条)に基づき、経済産業省・環境省から「情報処理センター」として指定されています

「フロン排出抑制法」に準拠した冷媒管理で地球環境の改善に貢献する環境先進企業へ

デジタル化推進
デジタル化により、紙媒体をなくし、機密情報も安全に保管することが求められています。またドキュメントの電子化で、業務効率化やコスト削減ができます

地球温暖化防止
フロン類は、地球温暖化をもたらす温室効果ガスの中で二酸化炭素(CO₂)に比べ最大1万5千倍も影響があり、適正管理が必要となります

ISO14001 対応
ISO14001活動を行う中で「環境側面」として「フロン排出抑制法」対応にRaMSを利用することで効率的な管理が可能になり、審査時のエビデンスとなります

CSR 推進支援
CSRレポート・環境報告書は、法令順守、自主活動を通じ、企業の社会的責任の遂行状況を対外的に開示するものとして作成、発行が求められています

●JRECO 冷媒管理システム RaMS (ラムズ) のお問合せ先

一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 企画・調査部
電話：03-5733-5311 E-mail：contact@jreco.or.jp
〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 406-2

そろそろ我が社もDX！紙から電子に変えてみよう！伝票処理を電子化・効率化

【第7回】点検・整備記録簿 (ログブック) ③

JRECO 一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

ログブックで法令を遵守した適正な管理

今回は、取引先管理者に管理を依頼された機器の一覧が見られる「ログブック一覧」の便利な活用法についてご紹介します。例えば、検索機能や並べ替え機能を利用すると、フロン排出抑制法に基づいた定期点検や簡易点検の期限を前もって把握することができます。メインメニューの「ログブック一覧」から表示される一覧画面で、「指定しない」で検索後(図1のA)、「次回点検期限」(図1のB)の矢印ボタンをクリックすると、点検時期が並べ替えられ、点検時期が近づいている機器をすぐに把握することができます。

また、点検期限日の文字色が変わることにより、点検漏れを防ぎ、計画的に次回点検を実施することが可能です(簡易点検は15日前、定期点検は30日前に「緑色」に、点検時期を過ぎると「赤色」になります)(図1のC)。

このようにログブック一覧を参照すれば、リアルタイムで機器全体の状況が把握でき、法に基づいた機器の管理をもれなく行うことができるようになります。また、RaMSのログブックと廃棄時の電子版行程管理票をリンクして起票することも可能となるため、機器の使用時から廃棄までの一連の流れが管理でき、取引先管理者へのサービス向上に繋がります。




図1 点検・整備記録簿機器一覧 (ログブック)

A 日付は「指定しない」で検索します。


B 上下の矢印ボタンで点検時期を並べ替えることができます。

C 点検時期が近づくると緑色、点検時期を過ぎると赤色に日付の色が変わります。

機器ごとの漏えい量もわかります！

便利な使い方！ワンポイントアドバイス！

ログブック一覧の画面では、「簡易点検期限」または「定期点検期限」の期限を指定して機器を絞り込むことや(①)、検索後に上部メニューから簡易点検 CSV をダウンロードすることも可能です(②)。



情報処理センター機能について

管理者の方が独自のログブックを利用している場合、機器整備の充填量・回収量の登録を求められることがあります。JRECOは情報処理センターとして国の指定を受けており、情報処理センター機能を利用すれば、書面(紙)での「充填証明書」と「回収証明書」の交付が不要となります。

また、情報処理センターに登録したデータは、管理者の算定漏えい量計算の元データになり、活用できます。登録するには、実際に充填回収業者が充填・回収を行った後に、メインメニューにある「申請書作成」ボタン(図2)から「冷媒充填・回収登録申請書」へ進みます(図3)。

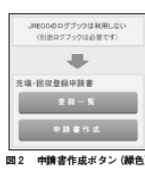


図2 申請書作成ボタン (緑色)




図3 情報処理センター登録画面 (「冷媒充填・回収登録申請書」入力画面)

管理者の情報を登録

機器の情報を登録

充填・回収の情報を登録

入力内容確認画面で「承諾依頼」をクリックすると、管理者へ承諾依頼のメールが送信され、同時に充填回収業者に利用料金100円+税が課金されます。管理者がRaMSにログインし、管理者承諾欄に記名し、確認画面で「登録」ボタンを押すと情報処理センターへの登録が完了します。

〈次回予告〉
今回は、年度ごとに行う都道府県報告について解説いたします。

TRK

令和4年9月1日発行

一般社団法人 東京都冷凍空調設備協会

東冷協だより

2022. **9・10**

No.433



● 目次

・今、思うこと.....	1	・東冷協日誌.....	28
・お知らせ.....	2	・行事予定.....	28
・技術レポート.....	20	・豆知識.....	29
・サロン.....	22	・こころのコラム.....	31
・談話室.....	23	・新聞記事情報.....	32
・行事報告.....	25	・会員動向.....	33
・業界トピックス.....	26		

ラムズ RaMS利用で 企業価値UP!



**RaMSで冷媒管理！
書類保存が確実！
クラウド管理なので安心です！**

(一財)日本冷媒・環境保全機構はRaMSを運営提供するとともに、「フロン排出抑制法」(第76-85条)に基づき、経済産業省・環境省から「情報処理センター」として指定されています

「フロン排出抑制法」に準拠した冷媒管理で地球環境の改善に貢献する環境先進企業へ

デジタル化推進

デジタル化により、紙媒体をなくし、機密情報も安全に保管することが求められています。またドキュメントの電子化で、業務効率化やコスト削減ができます

地球温暖化防止

フロン類は、地球温暖化をもたらす温室効果ガスの中で二酸化炭素(CO₂)に比べ最大1万5千倍も影響があり、適正管理が必要となります

ISO14001 対応

ISO14001活動を行う中で「環境側面」として「フロン排出抑制法」対応にRaMSを利用することで効率的な管理が可能になり、審査時のエビデンスとなります

CSR 推進支援

CSRレポート・環境報告書は、法令順守、自主活動を通じ、企業の社会的責任の遂行状況を対外的に開示するものとして作成、発行が求められています

●JRECO 冷媒管理システム RaMS (ラムズ) のお問合せ先



一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 企画・調査部
電話：03-5733-5311 E-mail：contact@jreco.or.jp
〒105-0011 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館 406-2

収支決算書（令和 4 年度決算）

（情報処理センター）

自 令和 4 年 4 月 1 日
至 令和 5 年 3 月 3 1 日

一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構

東京都港区芝公園 3-5-8
機械振興会館 406-2

貸借対照表

令和5年3月31日

情報処理センター(指定法人)

その他会計

(単位：円)

科 目	令和4年度決算
I 資産の部	
1. 流動資産	
現金預金	241,938
流動資産合計	241,938
2. 固定資産	
ソフトウェア	0
固定資産合計	0
資産合計	241,938
II 負債の部	
1. 流動負債	
預り金	9,749
その他	300,252
流動負債合計	310,001
負債合計	310,001
III 正味財産の部	
1. 指定正味財産	0
2. 一般正味財産	▲ 68,063
正味財産合計	▲ 68,063
負債及び正味財産合計	241,938

正味財産増減計算書

令和4年 4月 1日から令和5年 3月31日まで

情報処理センター(指定法人)

その他会計

(単位：円)

科 目	令和4年度 決算
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
(1) 経常収益	
事業収益	257,510
受取補助金	0
雑収益	26
経常収益計	257,536
(2) 経常費用	
事業費	
人件費	57,320
会議・研修費	89
旅費交通費	813
通信運搬費	1,508
減価償却費	96,588
消耗品費	18
印刷製本費	2,825
広告宣伝費	7,612
銀行手数料	1,927
手数料その他	5,168
租税公課	179
諸謝金	0
外注費	0
調査費	104
自己負担金	0
委託費(システム保守費等)	68,515
コンサルタント料	16,588
図書費	0
雑費	0
管理費	14,788
経常費用計	274,042
評価損益等調整前当期経常増減額	▲ 16,506
評価損益等計	0
当期経常増減額	▲ 16,506
2. 経常外増減の部	
(1) 経常外収益	
経常外収益計	0
(2) 経常外費用	
経常外費用計	0
税引前一般正味財産増減額	▲ 16,506
法人税・住民税及び事業税	0
当期一般正味財産増減額	▲ 16,506
一般正味財産期首残高	▲ 51,557
一般正味財産期末残高	▲ 68,063
II 指定正味財産増減の部	
当期指定正味財産増減額	0
III 正味財産期末残高	▲ 68,063